



# 施工説明書

家庭用人工温泉 リラクア

株式会社 オアーズ



## 目次



1. 安全上の注意 .....	2
2. 梱包内容一覧表 .....	7
3. 外形寸法図 .....	8
4. 施工例 .....	10
5. 本製品設置位置・設置条件 .....	11
6. 浴槽開口 .....	13
7. 壁開口 .....	15
8. 配管 .....	16
9. 制御盤ケーブル接続 .....	17
10. アースの接続 .....	17
11. 電源の接続 .....	18
12. 設置工事後の点検 .....	19
13. 試運転・点検確認 .....	19
14. 配管の保温 .....	20
15. 工事完了時のお願い .....	21
16. お問い合わせ先 .....	21

## 1. 安全上の注意

■ご使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使い下さい。

■これらの注意事項は安全に関する重大な内容です。表示と意味は次のようになっております。

表 示	意 味
 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをした場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定されるもの。
 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをした場合、使用者が傷害を負う危険が想定される、または物的損傷のみの発生が想定されるもの。

ここに表示した注意事項は、誤った取扱いをした際に、死亡や重傷等の重大な結果に結びつく可能性が高いものを特に  と表示しています。しかし、 を表示した事項でも、状況によっては

重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。

■施工者は、施工工事後に試運転を行い、異常がないことを確認し、お客様に「取扱説明書」に沿って『安全上のご注意』等の注意事項から操作方法等を必ず説明をしてください。

■この施工説明書は「取扱説明書」と共にお客様がいつでも見られる場所に保管していただくよう依頼し、お渡してください。

■正しい設置および正しい使用をされなかった場合の製品の故障及び事故等について当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

 **警告**

1. 設置はこの施工説明書にしたがって確実に行ってください。

設置が不完全な場合、感電、火災、転倒、落下によるケガ、水漏れの原因となります。

2. 電気工事が必要な場合は、お買い上げの販売店、または専門業者に依頼してください。配線等に不備がある場合、漏電や火災の原因となります。

3. 設置は、本製品設置場所として適した場所に確実に設置してください。

設置に不備がある場合、転倒、落下によるケガ、水漏れの原因となります。

4. 本製品の分解や改造を行わないでください。

ショート、感電、火災、水漏れ、故障の原因となります。

5. アース工事は電気工事士に依頼し、第3種設置工事を行ってください。

アース線は、ガス管、水道管、避雷針、電話のアース等に接続し

ないでください。また、アース線を外した状態での運転はしないでください。アースが不完全な場合、感電の原因となります。

6. 可燃性ガスが溜まる場所への設置はしないでください。

万一ガスが漏れて本製品の周囲に溜まると発火の原因となる恐れがあります。

7. 本製品の電気部品には、水をかけたり、手を触れたりしないでください。感電、ヤケド、ケガ、故障の原因となります。

8. 設置後、お客様に取扱説明書にそって、注意事項と扱い方を説明してください。

9. 設置後は必ず試運転を行い、正常な運転が出来ることを確認してください。

10. 設置後すぐに使用されない場合は、漏電遮断器をオフにし、本製品、配管及び浴槽の水を全て抜いてください。

11. 屋内への設置はしないでください。（機械室などの専用設置場所を除く）

## 注意

1. 使用する浴槽、その周辺の材質やメッキが変色したり、剥離したりすることがありますので、材質をよく確認してください。
2. 電源ケーブルの被膜を傷つけるような扱いはしないでください。  
ケーブルに傷がつくと、漏電、感電、火災の原因となります。
3. 機器につけるパッキンは確実に施工してください。
4. 電源は、専用の屋外防雨コンセントを使用してください。  
電源の容量は 100V・15A のものを使用してください。
5. 電源ケーブル、その他配線の切断、延長はしないでください。また、他の器具とのタコ足配線はしないでください。  
感電、火災、発熱などの原因となります。
6. 凍結の恐れのある地域では、凍結防止対策を行ってください。また、工事の際は確実に排水できるよう施工してください。  
排水溜まりができる場所にはドレーンを設けてください。万一凍結したときに、破損、故障、漏水などの原因となります。
7. 地下水など、水道水以外のご使用はできません。

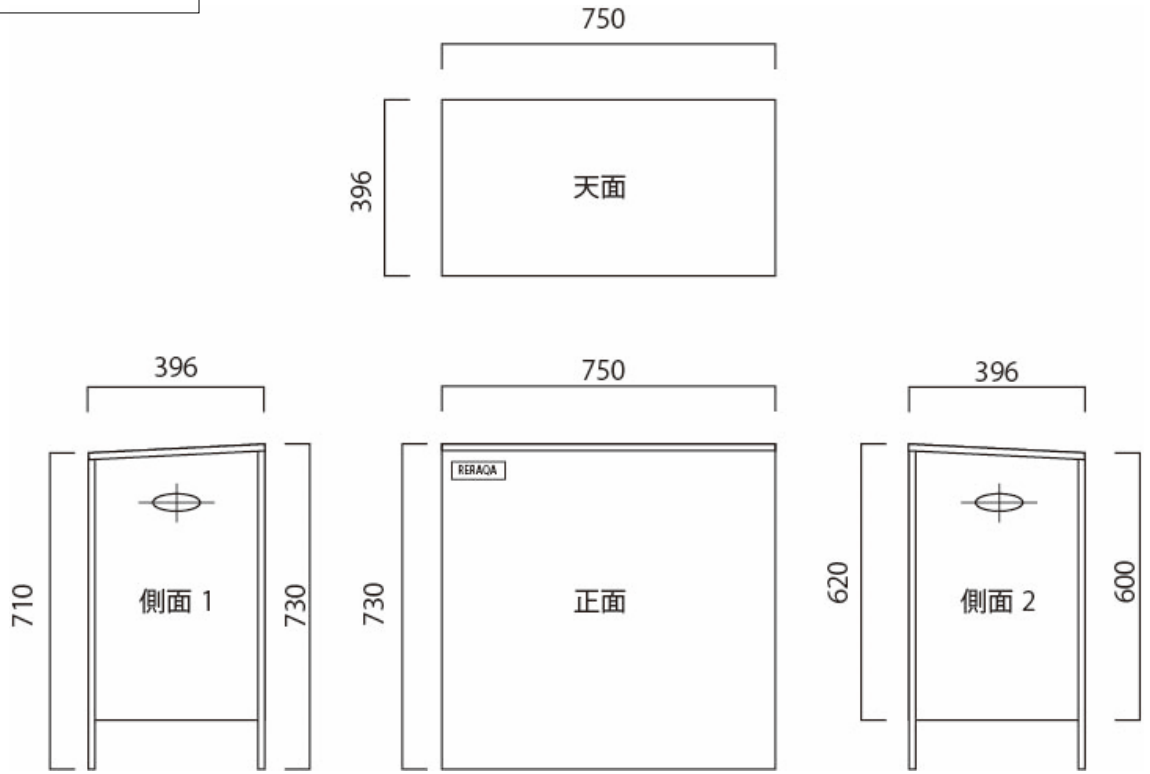
## 2. 梱包内容一覧表

本体 (1台)	アース棒 (1本)	制御盤 (1台)
		 ※本体に内蔵されています
保証書在中封筒 (中身は下記に記載)		ボールバルブ 25A (3個)
	封筒 1枚 施工説明書 1部 取扱説明書 1部	
吐き出しパーツ (1個)	吸込パーツ (1個)	吐出・吸込本体 (2個)
		
ストレーナー (1個)	人工温泉化セラミックス (4kg)	
 ※ストレーナーは必ず吸込パーツに取り付けてください。	 ※ネット袋3つに分かれて入っています。	

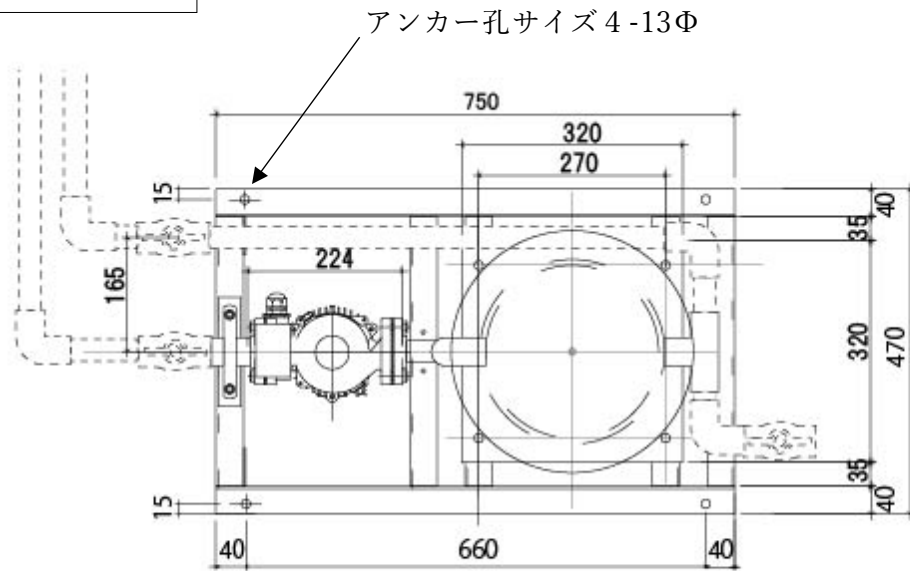


### 3. 外形寸法図

カバー寸法

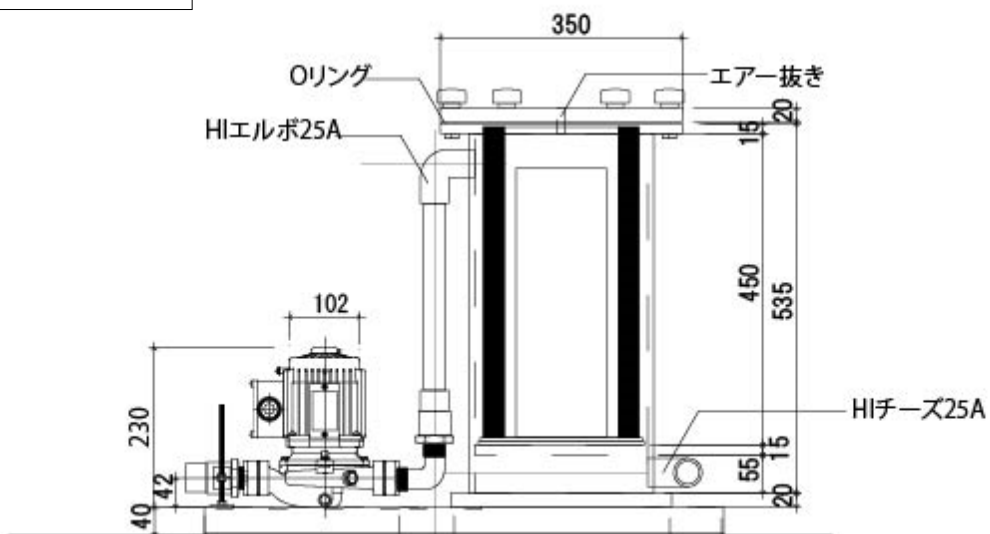


架台寸法



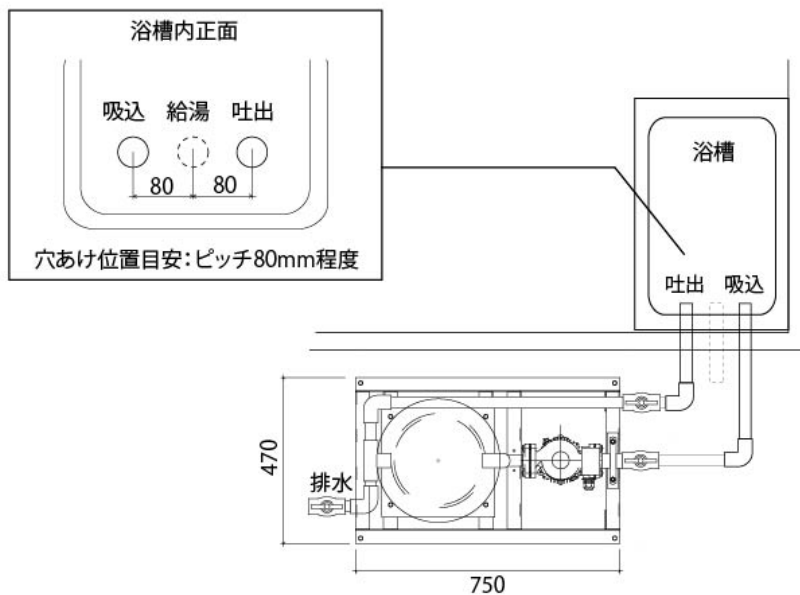
本体寸法

※点線部分に関しては、現場合わせでの施工をお願いいたします。



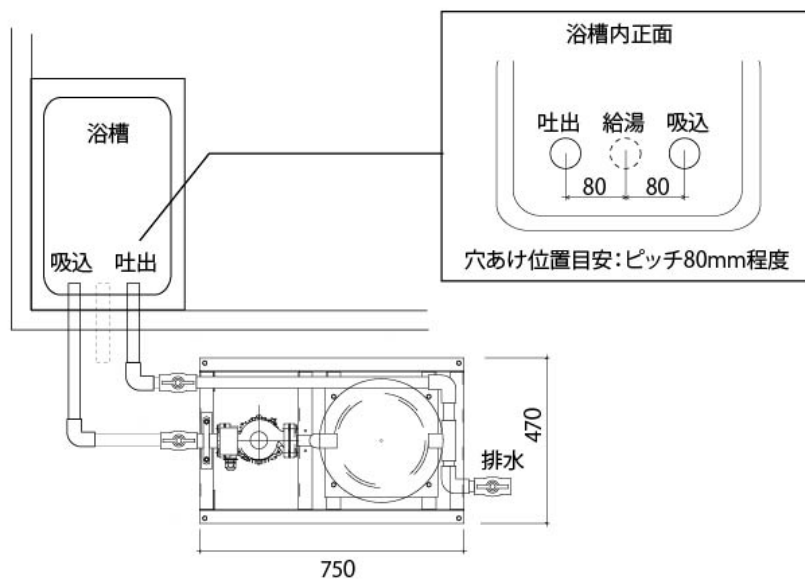
## 4. 施工例

設置例1 本体右側より配管取り回し例



■並列で穴を開けられないときは、吸込穴をできるだけ低い位置で施工してください。(吐出穴より低く)

設置例2 本体左側より配管取り回し例



※現場により本体設置位置、配管の取り回しが異なります。

※吸込及び吐出配管を左右どちらからでも取り出せます。

■給水配管・給湯配管工事が必要な場合は専門業者に施工を依頼してください。

■電源の工事、アース（接地）は専門業者に接続を依頼してください。（電源工事とは、電線からコンセントまでの配線を示すものです）

## 5. 本製品設置位置・設置条件

■設置位置、電源位置（屋外用：100V、室内用スイッチ）は必ずお客様と相談して決めてください。

■可燃性ガスの貯まる場所、臭いや腐食性ガスの発生する場所、湿気の多い場所に設置しないでください。

■造営物に水平に設置してください。

■本製品の性能維持のため積雪、潮風のあたる場所では囲いや屋根を設けてください。

◇配管の長さは最大 7m 且つ、4 曲がりまでとして下さい。

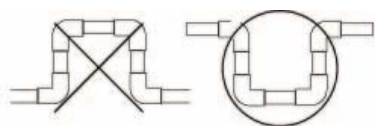
※配管は出来るだけ短く且つ曲がりを少なくしてください。

※長い配管は流量低下と放熱の原因になりますので注意してください。

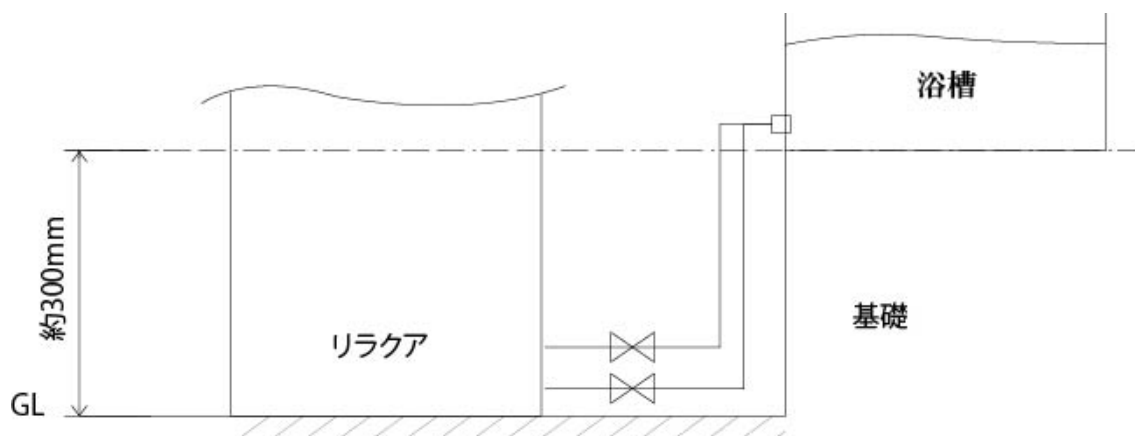
設置の位置については下図を参照ください。

※トリイ配管には絶対にしないでください。

空気溜まりができ、運転できなくなります。



※配管には、配管内の水が抜けるようドレーンを設けること。



## 6. 浴槽開口

■浴槽に穴を開ける場合、事前に説明しお客様の了承を得てから穴を開けてください。

■浴槽に傷がつかないように、毛布などで養生してください。

■浴槽に工事説明書があるものは、説明書にしたがって開口してください。

■浴槽によっては補強リブの入っているものがあります。開口位置をメーカーに確認してください。

■開口部は、周囲が平滑で浴槽接続部分のパッキンでシール出来る面を選んでください。

※アールが少しでもある場合、パッキンをプラス1～2枚重ねてください。

■浴槽材質により、防錆処理、防水処理をし、シリコンシール剤を塗布し浴槽接続部分を取り付けてください。

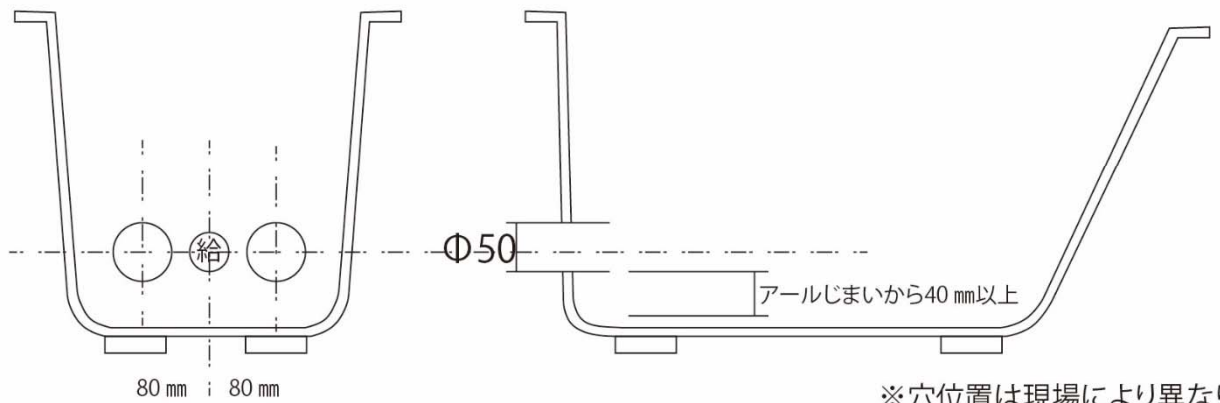
■浴槽外壁、開口周囲に防音材や保温材のあるものは開口周囲φ80mm程度をはぎ取り平滑にしてください。

■開口面は浴槽の垂直面にしてください。

■開口を縦に2カ所開ける際は下部の穴を吸い込みとして下さい。

※下図参照

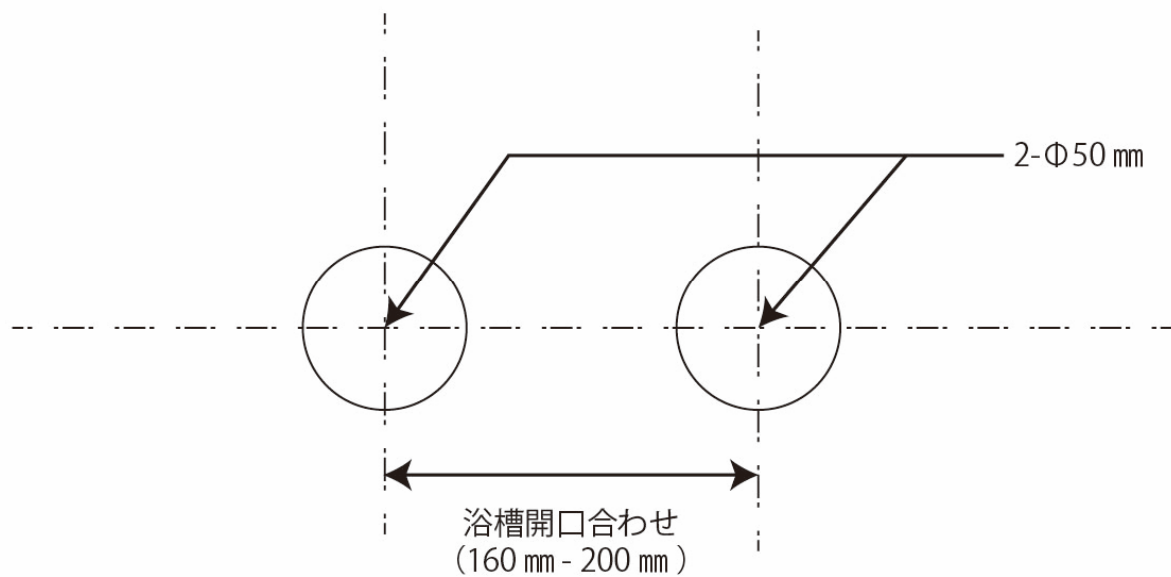
標準開口 2穴



## 7. 壁開口

■壁、躯体にキズがつかないようにガムテープ等を貼り、養生してください。

■住宅の構造に影響のない場所にしてください。





## 8. 配管

- 配管部材はエスロン HI 及び HT（保温機能付の場合）または、ステンレス（SUS304）配管としてください。また、HT 接合剤は耐熱接着剤を使用してください。
- 配管接続は本製品に表示の「IN」「OUT」に併せて接続してください。  
  
（IN が吸込口、OUT が吐出口となるように）
- 配管長さが片側 1.5m 以上になるときは配管指示金具で配管を固定してください。
- U 字配管のある場合は、配管の一番低い位置にドレーンを設けてください。
- 寒冷地では、凍結防止に凍結防止帯を配管に装備してください。
- 埋設配管はしないでください。

## 9. 制御盤ケーブル接続

- 制御盤電源ケーブルを切断しないでください。
- 制御盤電源ケーブルはナイロングリップなどを使用して壁面に固定してください。

## 10. アースの接続

- 電気設備に関する技術基準を定める省令（省令第10条及び省令第11条）によるD種接地工事（旧第三種設置工事）を、電気工事士の方に依頼してください。
  1. 本製品内部に収納されているアース棒を取り出し乾燥しにくい地下に75 cm以上埋設してください。
  2. 500V絶縁抵抗計により接地抵抗が100Ω以下であることを確認します。
  3. 本製品の「アース」表示部にアース線を接続します。

## 11. 電源の接続

- アースネジとアース棒との間に 500V の絶縁抵抗計を接続し、測定した値は 100Ω以下（本製品では 500Ω以下）であること。
- 電源コードは接続前に本製品の漏電ブレーカーが「OFF」になっているか確認してください。
- 電源コードは切ったり、延長したりしないでください。また、コードの外被がキズついたり、つぶれたりするような使い方はしないでください。
- コンセントとプラグの接続は、手にプラグをもって、コンセントが緩まないようにしっかり奥まで差し込んでください。また、コンセントにロックがついているものはロックを必ずしてください。

## 12. 設置工事後の点検

### ■試運転の注意事項

- ．アースの接続はしっかりされていますか？
- ．電源（コンセントまで）の通電はありますか？
- ．吐出・吸込パーツの付け間違いなどないですか？また接続部からの漏水はありませんか？
- ．配管の締め忘れやパッキンの入れ忘れ、接着忘れなどはありませんか？

## 13. 試運転・点検確認

### ■下記の順で試運転・点検を行ってください。

1. 運転前の準備を行います。

作業手順は本製品の取扱説明書をお読みください。

2. 試運転を行います。
3. 浴槽内に勢いよくお湯が循環しているのを確認します。

4. 下記の項目の点検を行います。

- ・ 配管接続部、浴槽開口部付近、本体内部配管などに水漏れはありませんか？
- ・ 本製品から異音はしていませんか？

5. 確認終了後、本製品にカバーをしてください。

※お客様がすぐにお使いにならない場合は、コンセントを抜き浴槽、本製品、配管のお湯を全て排水してください。給湯器の追い炊きを使用されている場合は、給湯器の取扱説明書に従い給湯器の処置も行ってください。

## 14. 配管の保温

- 寒冷地では工事前に凍結防止帯を装備してください。
  - 凍結による損害・故障については、当社は一切の責任を負いませんのでご了承ください。
1. 保温材（ライトカバー等）キャンバステープを用意する。

2. 配管に合わせて、保温材を装着する。
3. キャンバステープで巻き上げ、化粧する。

## 15.工事完了時のお願い

- この「施工説明書」、「取扱説明書」は必要な時にいつでも見られる場所に保管していただくようお願いし、お客様へお渡しください。

## 16.お問合せ先



株式会社 オアーズ  
〒381-1231  
長野県長野市松代町 613-4  
TEL: 026-285-0210

